

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<p><研究課題名> 心臓再同期療法(Cardiac Resynchronization Therapy:CRT)を受けた患者における年齢・栄養状態の影響を含めた予後に対する探索的観察研究</p>
<p><研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 (研究責任者)池谷 之利</p>
<p><研究期間> 承認日 ~ 西暦 2022年 12月 31日</p>
<p><研究の目的と意義> (CRT-P=Cardiac Resynchronization Therapy Pacemaker=両心室ペースメーカ、CRTD=Cardiac Resynchronization Therapy Defibrillator=両心室ペースメーカ埋込型除細動器)の植込みは、心不全再発やその死亡率を減少させる事は一般的に知られています。 日本では高齢で小さく痩せた体型の患者も多いのが現状ですが、高齢で栄養状態・全身状態の悪い症例に対してもその効果が十分に期待出来るかについて検討します。</p>
<p><利用する試料・情報の項目> これまでに、当院でCRT-P、CRTD 植込みをした患者さんに対し、臨床で得られた採血検査や身体所見・画像所見の情報を提供させていただき、予後(心不全入院の再発や、死亡までの期間)について検討致します。</p>
<p><対象となる患者さん> 2003年3月~2020年12月の期間に日本大学医学部附属板橋病院においてMRI 査を施行した患者さんの内、心臓に関する植え込みデバイスを植え込んでいる患者さん。</p>
<p><研究の方法> 既に施行されたMRI 検査からデータを取得し、それぞれのデータ間の相関について検討します。 ★本研究の対象となられる患者さんで本研究にご賛同いただけない方は、下記の<お問い合わせ 窓口>までご連絡ください。</p>
<p><お問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1) 循環器内科 氏名: 池谷 之利 電話:03-3972-8111 内線:(医局)2412 (PHS)8056</p>